



生誕130周年

—大正ロマンの思い出—

平成27年

竹久夢二展

1月29日(木) — 3月31日(火)

会場—パラミタミュージアム 第4・5室

※会期中無休

関連イベント 3月1日(日)14:00~
講演会 「夢二 波乱万丈の恋人生」
講師 中右 瑛氏

「うぐいすや(伯林客中)」 昭和7~8年(滞欧作品)

開館時間 午前9時30分~午後5時30分(入館は午後5時まで)

入館料 一般1,000円(4枚セット券3,000円) / 大学生800円 / 高校生500円 / 中学生以下無料

[主催]公益財団法人岡田文化財団パラミタミュージアム [後援]中日新聞社、伊勢新聞社、読売新聞社、毎日新聞社、朝日新聞社、日本経済新聞社名古屋支社、三重テレビ放送、三重エフエム放送

生誕130周年

竹久夢二展

—大正ロマンの想い出—

大正ロマン・昭和ロマンと呼ばれる時代のノスタルジックな作風で多くの人々に愛されてきた画家・竹久夢二。特にその女性画は「夢二式美人」とも称され、一世を風靡しました。

水彩画・版画・油彩画まで多様な技法を手掛けるとともに、幅広く商業美術の分野でも活躍した夢二は、イラストレーター・グラフィックデザイナーの先駆者としても挙げられます。また「港屋」という夢二の企画・デザインした商品を直販できる店、いわゆるブランド・ショップをオープンさせたプロデューサーとしての一面も見せています。彼の手掛けた作品やその行動は、現代の私たちの目にも、いまだ色あせず斬新です。

晩年、夢二が生涯あこがれを抱き続けた欧米に旅行し、各地を放浪しながら土地の風景や人々の姿をスケッチに残したことはあまり知られていません。世界不況や体調不良のため失意の帰国となりましたが、残されたスケッチには、初めて訪れたあこがれの地に対する夢二の熱い思いが込められています。

本展では、夢二自身の肉筆画をはじめ、欧米でのスケッチ、オリジナルの港屋版画などを、浮世絵取集家としても名高い中右瑛氏のコレクションより厳選して展示し、これまで公開される機会の少なかった作品群が並びます。古き良き時代のロマンの香りをお楽しみください。



「港屋絵草紙店」 大正3年



「加茂の露台」 大正初期



「ソートル村の人々」 昭和7年6月26日（滯米作品）



「浴後の女」 大正初期



「扇をもつ女」 昭和7年（滯欧作品）



「赤い手袋の女」 大正初期



「着物の女」 昭和6～8年（滯欧作品）



「一座の花形」 大正3年

次回展示のお知らせ

会期 平成27年4月4日 土 ~ 5月10日 日 会期中無休

北斎の富士 一富嶽三十六景・富嶽百景一

浮世絵師 葛飾北斎（かつしか ほくさい）（1760-1849）の代表作、錦絵「富嶽三十六景」と版本の『富嶽百景』は北斎の二大富士として広く知られています。これまで『富嶽百景』は和綴じ本のため全作品を展示することは困難でしたが、今回は一図ごとに顔装して御紹介いたします。また一方の「富嶽三十六景」は保存状態の極めて良い作品を含めて、いわゆる「表富士三十六図」と「裏富士十図」の全作品が揃っており、非常に質の高いコレクションです。本展ではこの二大富士シリーズ、全148図を一覧にご覧いただけます。

- お車をご利用の場合 / 東名阪「四日市I.C.」より国道477号線（湯の山街道）を湯の山方面へ約6.5km。 ■ 無料駐車場有り（普通車100台、大型バス駐車可）
- 電車をご利用の場合 / 近鉄「四日市駅」下車、近鉄湯の山線に乗り換え約25分、「大羽根園駅」下車、西へ300m。 ■ 全館バリアフリー、車椅子常備



paramitamuseum

〒510-1245 三重県三重郡菟野町大羽根園松ヶ枝町21-6

Tel.059-391-1088 Fax.059-391-1077 E-mail office@paramitamuseum.com http://www.paramitamuseum.com

パラミタミュージアム 検索